

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	良く なっている	百貨店（営業企画）	販売量の動き	・前年同月は、物産展2回開催に対し、本年は開催が無く売上のマイナス与件、また、台風19号の影響による臨時休業等、中旬までは厳しい推移となったが、菓子売場のリモデルや今月からスタートした新免税制度によるインバウンド効果等で、中旬以降は回復し、前年を捉えることができた。特に衣料品が堅調な伸びをみせ、前年同月比で8%増となっている。
		ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・特に大きな努力無しで客が来ているので、雰囲気的に良くなってきたのかな、とみている。
	やや良く なっている	スーパー（企画担当）	販売量の動き	・売上高は、生鮮食品を中心に好調で、既存店計で前年比104.2%と前年を超過している。
		スーパー（販売企画担当）	来客数の動き	・来客数が少し上向きになってきている。
		旅行代理店（マネージャー）	来客数の動き	・今月は週末に2度台風が接近したため、旅行を取りやめた代案として、11月の連休を中心に家族旅行の問い合わせがある。
	変わらない	一般小売店 [鞆・袋物] (経営者)	来客数の動き	・相変わらず、東南アジアからの観光客が増えている。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・販売量に変化がみられない。
		コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・観光客等で来客数自体が増加する一方、他業態含む競合店の出店等でパイの奪い合いがあるが、単価及び購買意欲は安定しており、この傾向は今後も続くとみられる。
		その他専門店 [書籍]（店長）	販売量の動き	・前年比5%～8%のマイナスで推移しており、3か月前から変化はみられない。
		通信会社（店長）	販売量の動き	・新商品の発売もあり販売数に伸びが出るかとみていたが、前年並みで特に大きな変化は無い。
その他のサービス [レンタカー]（営業担当）		来客数の動き	・10月は予約件数が好調に推移していたが、週末、連休に台風が接近した影響で、1500件ほどのキャンセルが発生し、売上も前年を割り込む結果となっている。	
住宅販売会社 (代表取締役)		販売量の動き	・建築受注に関して、当社の月間目標の数値をほぼ達成している。	
住宅販売会社 (営業担当)		来客数の動き	・来場数の動きから、変わらないと判断している。	
やや悪く なっている	一般小売店 [菓子]	販売量の動き	・観光客の購入単価が下がっているように感じられる。	
	その他専門店 [楽器]（経営者）	販売量の動き	・観光客は増えており、外国人も多い。問い合わせ等は増えている。リピーターも増えてきている。しかし、販売量は前年並みか少し落ちている。以前より外国人客への販売や、外国人客からの問い合わせは増えているが、売上全体としては少ない。目抜き通りの大型店が閉店してから今のところ、地元の客は少ない。	
	観光型ホテル (マーケティング担当)	販売量の動き	・台風の影響を受けたこともあり、稼働率は前年同月実績を下回る見込みで、3か月前と比べやや悪くなっている。	
悪く なっている	商店街（代表者）	単価の動き	・街中の商店街には、台湾等からの外国人客を含む観光客は歩いているが、金がなかなか落ちない。沖縄全域では部分的に金は落ちているかもしれないが、商店街では主婦層が金を出し渋りして景気は良くならず、個店も大変苦慮している。	
	その他飲食 [居酒屋]（経営者）	それ以外	・2度の台風接近に伴う休業による売上減少と、台風後の生鮮品の値上がり、最低賃金の改訂による人件費上昇、求人難により営業形態の変更をせざるを得ないことによる売上減少と、飲食業は逼迫した状態が続いている。	
企業 動向 関連 (沖縄)	良く なっている	－	－	－
	やや良く なっている	食料品製造業 (総務)	受注量や販売量の動き	・他県に比べ、連続して入域観光客数が増加していることや、建設関連が好調なこともあり、沖縄県内については経済が堅調に推移しているため、食品も堅調に増加している。
		建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・高額な住宅及び建築の相談、引き合い件数が増えている。

	変わらない	輸送業（営業）	受注価格や販売価格の動き	・物流業に関連する原価の上昇に対し、既存荷主の受注価格の改定、新規業務受託の新単価適用が徐々に理解を頂ける方向で進んでいるが、即改定にはつながらないため依然厳しい状況が続いている。
		通信業（営業担当）	取引先の様子	・仕事は十分確保されているが契約単価は、安価で上がる気配は無い。受注案は増え、雇用も増えているが、薄利多売のビジネスが今後続きそうである。
		会計事務所（所長）	取引先の様子	・台風が続いたため、観光業としては売上の減少が大きい。
	やや悪くなっている	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事向けの出荷は前年比で増。民間工事向けの出荷は消費税増税前の需要の反動で減。全体では横ばいである。
	悪くなっている	—	—	—
雇用 関連 (沖縄)	良くなっている	—	—	—
	やや良くなっている	求人情報誌制作会社（編集室）	求人数の動き	・3か月前の週平均の掲載件数と比較すると、今月は増加している。
		学校〔大学〕（就職担当）	求人数の動き	・秋採用企業が増加傾向にある。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・派遣依頼は堅調に続いている。また上半期の結果をみても、ほぼ目標通りの売上、利益を達成している。
		人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・企業からの求人は多いが、派遣への登録者は減少している。
	やや悪くなっている	学校〔専門学校〕（就職担当）	周辺企業の様子	・人材不足が深刻な状況になっているようだ。中小企業への応募者がいないとの声がある。
	悪くなっている	—	—	—